

札幌大学では、高等学校の新学習指導要領に対応した入学者選抜について、下記のとおり実施いたします。

1. 学校推薦型選抜について

【専願制】

（1）指定校

学群・専攻	出願資格	選抜方法
地域共創学群 経済学専攻 経営学専攻 法学専攻 英語専攻 歴史文化専攻 日本語・日本文化専攻 スポーツ文化専攻 リベラルアーツ専攻	本学が指定する高等学校もしくは中等教育学校を卒業(卒業見込みを含む)し、学校長から推薦された者で、全体の学習成績の状況が3.3以上、かつ指定した教科のうち一つ以上の学習成績の状況が4.0以上ある者。 指定教科：国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語、情報	個人面接、口頭試問、書類審査

（2）公募

学群・専攻	出願資格	選抜方法
地域共創学群 経済学専攻 経営学専攻 法学専攻 英語専攻 歴史文化専攻 日本語・日本文化専攻 スポーツ文化専攻 リベラルアーツ専攻	高等学校もしくは中等教育学校を卒業(卒業見込みを含む)し、学校長から推薦された者で、全体の学習成績の状況が3.3以上、かつ指定した教科のうち一つ以上の学習成績の状況が4.0以上ある者。 指定教科：国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語、情報	個人面接、口頭試問、書類審査

（3）課外活動

学群・専攻	出願資格	選抜方法
地域共創学群 経済学専攻 経営学専攻 法学専攻 英語専攻 歴史文化専攻 日本語・日本文化専攻 スポーツ文化専攻 リベラルアーツ専攻	（1）高等学校もしくは中等教育学校を卒業（卒業見込みを含む）し、学校長から推薦され、全体の学習成績の状況が3.3以上ある者。 （2）本学が定める「指定種目」（表1）に該当するクラブの「本学顧問」から推薦された者。 （3）本学が定める「競技または団体運営基準」（表2）のいずれかに該当し、入学後当該クラブにおいて課外活動を継続して行う意思を有する者。 ※その他、課外活動推進小委員会の議を経て、前項に定めるものと同等であることが認められた者は、本選抜区分に出願することができる。	個人面接、口頭試問、書類審査

※表1・表2は、「2025入学者選抜要項」で確認してください。

2. 総合型選抜について

【専願制】

(1) 自己推薦選抜[資格]

学群・専攻	出願資格	選抜方法
地域共創学群 経済学専攻 経営学専攻 法学専攻 英語専攻 歴史文化専攻 日本語・日本文化専攻 スポーツ文化専攻 リベラルアーツ専攻	<p>一般選抜の出願資格(高等学校卒業程度認定試験合格者等を含む)に準じ、自己推薦できる者で、出願資格【A】、出願資格【B】の両方を満たす者。</p> <p>出願資格【A】 本学が指定する資格(資格取得点換算表参照)を有する者。なお、英語専攻については、対象となる資格の資格取得点が20点以上(資格区分Ⅰ)ある者。</p> <p>出願資格【B】 全体の学習成績の状況が3.0以上ある者(高等学校卒業程度認定試験合格者等は、調査書の全体の学習成績の状況を3.6として換算)。</p>	個人面接、口頭試問、書類審査

※資格取得点換算表は、「2025入学者選抜要項」で確認してください。

(2) 自己推薦選抜[学校活動・地域活動]

学群・専攻	出願資格	選抜方法
地域共創学群 リベラルアーツ専攻	<p>一般選抜の出願資格(高等学校卒業程度認定試験合格者等を含む)に準じ、自己推薦できる者で、出願資格【A】、出願資格【B】の両方を満たす者。</p> <p>出願資格【A】 次のいずれかに該当する者。 ①文化系・体育系の課外活動歴2年以上で、優れた成果を残した者、またはリーダーシップを発揮した者。 ②生徒会活動において活動歴が1年以上で、優れた成果を残した者、またはリーダーシップを発揮した者。 ③高等学校または中等教育学校後期課程あるいは地域の商工団体・NPO法人などの下で地域貢献に関わる活動をし、優れた成果を残した者、またはリーダーシップを発揮した者。(活動歴が1年以上の者を対象とする。出願に際しては活動を行った学校・団体などによる紹介状または活動歴を記載した書類を添付すること)</p> <p>出願資格【B】 全体の学習成績の状況が3.0以上ある者(高等学校卒業程度認定試験合格者等は、調査書の全体の学習成績の状況を3.6として換算)。</p>	個人面接、口頭試問、書類審査

※出願時にリベラルアーツ専攻を志望する場合、第2志望として「地域共創学群」を選択することができます。

(3) 自己推薦選抜[専門学科・総合学科(奨学生)]

学群・専攻	出願資格	選抜方法
地域共創学群 経済学専攻 経営学専攻 法学専攻 英語専攻 歴史文化専攻 日本語・日本文化専攻 スポーツ文化専攻 リベラルアーツ専攻	高等学校もしくは中等教育学校の原則として職業を主とする専門学科(総合学科を含む)を卒業(卒業見込みを含む)した者で、出願資格【A】、出願資格【B】、出願資格【C】のすべてを満たし、自己推薦できる者。 出願資格【A】 「職業学科等資格取得点換算表」にあげる資格等を有する者。 出願資格【B】 全体の学習成績の状況が3.0以上ある者。 出願資格【C】 経済的支援の検討対象となる者。次のいずれかに該当する者とする。 ・主たる家計支持者の収入金額が一定の基準以下(給与所得者841万円以下、給与所得者以外355万円以下) ・日本学生支援機構奨学金等各種奨学金利用(予定) ・日本政策金融公庫教育ローン等各種教育ローン利用(予定) ・行政機関の教育貸付制度(社会福祉協議会等)利用(予定) ・1人暮らし(予定) ・兄弟姉妹が大学在学(本人在学時) ・その他、本学が経済的支援の検討が必要と認める場合	個人面接、口頭試問、書類審査

(4) 自己推薦選抜[探究活動]

学群・専攻	出願資格	選抜方法
地域共創学群 経済学専攻 経営学専攻 法学専攻 英語専攻 歴史文化専攻 日本語・日本文化専攻 スポーツ文化専攻 リベラルアーツ専攻	一般選抜の出願資格(高等学校卒業程度認定試験合格者等を含む)に準じ、自己推薦できる者で、出願資格【A】、出願資格【B】の両方を満たす者。 出願資格【A】 全体の学習成績の状況が3.0以上ある者(高等学校卒業程度認定試験合格者は、調査書の全体の学習成績の状況を3.6として換算)。 出願資格【B】 同一のテーマで探究活動を1年程度継続している者。	プレゼンテーション、個人面接、書類審査

(5) 自己推薦選抜[課外活動]

学群・専攻	出願資格	選抜方法
地域共創学群 経済学専攻 経営学専攻 法学専攻 英語専攻 歴史文化専攻 日本語・日本文化専攻 スポーツ文化専攻 リベラルアーツ専攻	一般選抜の出願資格(高等学校卒業程度認定試験合格者等を含む)に準じ、自己推薦できる者で、出願資格【A】、出願資格【B】、出願資格【C】のすべてを満たす者。 出願資格【A】 高等学校もしくは中等教育学校を卒業(卒業見込みを含む)し、全体の学習成績の状況が3.0以上ある者。 出願資格【B】 本学が定める「指定種目」(表1)に該当するクラブの「本学顧問」から推薦された者。 出願資格【C】 本学が定める「競技または団体運営基準」(表2)のいずれかに該当し、入学後当該クラブにおいて課外活動を継続して行う意志を有する者。 ※その他、課外活動推進小委員会の議を経て、前項に定めるものと同等であることが認められた者は、本選抜区分に出願することができる。	個人面接、口頭試問、書類審査

※表1・表2は、「2025入学者選抜要項」で確認してください。

(2) [特待生 (探究重視)] (A日程)

学群・専攻	教科	科目	留意事項
地域共創学群 経済学専攻 経営学専攻 法学専攻 英語専攻	地理歴史	「地理総合、地理探究」	必須 (左記教科科目から1教科1科目を選択)
		「歴史総合(日本史関連部分)、日本史探究」	
		「歴史総合(世界史関連部分)、世界史探究」	
	公民	「公共(政経関連部分)、政治・経済」	
	数学	「数学Ⅰ、数学A」	
歴史文化専攻	国語	現代の国語・言語文化(古文選択可、漢文除く)	必須
日本語・日本文化専攻 スポーツ文化専攻 リベラルアーツ専攻	外国語	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 論理・表現Ⅰ	必須

(3) [特待生 (英語重視)] (A日程)

学群・専攻	教科	科目	留意事項
地域共創学群 経済学専攻 経営学専攻 法学専攻 英語専攻	地理歴史	「地理総合、地理探究」	必須 (左記教科科目から1教科1科目を選択)
		「歴史総合(日本史関連部分)、日本史探究」	
		「歴史総合(世界史関連部分)、世界史探究」	
	公民	「公共(政経関連部分)、政治・経済」	
	数学	「数学Ⅰ、数学A」	
歴史文化専攻	国語	現代の国語・言語文化(古文選択可、漢文除く)	必須
日本語・日本文化専攻 スポーツ文化専攻 リベラルアーツ専攻	外国語	[リスニング含む] 英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	必須

(4) B日程

学群・専攻	教科	科目	留意事項
地域共創学群 経済学専攻 経営学専攻 法学専攻 英語専攻	国語	現代の国語・言語文化(古文選択可、漢文除く)	必須
	外国語	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 論理・表現Ⅰ	必須
歴史文化専攻 日本語・日本文化専攻 スポーツ文化専攻 リベラルアーツ専攻			

4. 大学入学共通テスト利用選抜について

(1) A日程～D日程

学群・専攻	教科	科目	留意事項	
地域共創学群 経済学専攻 経営学専攻 法学専攻 歴史文化専攻 スポーツ文化専攻 リベラルアーツ専攻	国語	「国語（近代以降の文章のみ。古典は含まない）」		
	地理歴史 公民	「地理総合、地理探究」	左記から2科目受験した場合は第1解答科目を採用。	左記教科科目から、得点上位の2教科2科目を合否判定に採用します。
		「歴史総合、日本史探究」		
		「歴史総合、世界史探究」		
		「公共、倫理」		
		「公共、政治・経済」		
	「地理総合／歴史総合／公共」から2出題範囲			
数学	「数学Ⅰ」	左記から2科目受験した場合は得点上位の科目を採用。		
	「数学Ⅰ、数学A」			
	「数学Ⅱ、数学B、数学C」			
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」から2出題範囲	左記科目から2科目受験した場合は得点上位の科目を採用。		
	「物理」			
	「化学」			
	「生物」			
外国語	「英語（リスニング含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	左記科目から1科目		
情報	情報Ⅰ			
英語専攻	国語	「国語（近代以降の文章のみ。古典は含まない）」		
	地理歴史 公民	「地理総合、地理探究」	左記から2科目受験した場合は第1解答科目を採用。	左記教科科目から、得点上位の1教科1科目を合否判定に採用します。
		「歴史総合、日本史探究」		
		「歴史総合、世界史探究」		
		「公共、倫理」		
		「公共、政治・経済」		
	「地理総合、歴史総合、公共」から2出題範囲			
数学	「数学Ⅰ」	左記から2科目受験した場合は得点上位の科目を採用。		
	「数学Ⅰ、数学A」			
	「数学Ⅱ、数学B、数学C」			
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」	左記から2科目受験した場合は第1解答科目を採用。		
	「物理」			
	「化学」			
	「生物」			
情報	情報Ⅰ			
外国語	「英語（リスニング含む）」	必須		
日本語・日本文化専攻	国語	「国語（近代以降の文章、古典<漢文は含まない>）」	必須	
	地理歴史 公民	「地理総合、地理探究」	左記から2科目受験した場合は第1解答科目を採用。	左記教科科目から、得点上位の1教科1科目を合否判定に採用します。
		「歴史総合、日本史探究」		
		「歴史総合、世界史探究」		
		「公共、倫理」		
		「公共、政治・経済」		
	「地理総合、歴史総合、公共」から2出題範囲			
数学	「数学Ⅰ」	左記から2科目受験した場合は得点上位の科目を採用。		
	「数学Ⅰ、数学A」			
	「数学Ⅱ、数学B、数学C」			
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」	左記から2科目受験した場合は第1解答科目を採用。		
	「物理」			
	「化学」			
	「生物」			
外国語	「英語（リスニング含む）」			
情報	情報Ⅰ			

(2) 特待生[探究重視] (A日程)

学群・専攻	教科	科目	留意事項
地域共創学群 経済学専攻 経営学専攻	国語	「国語（近代以降の文章、古典）」	必須
法学専攻 英語専攻 歴史文化専攻	数学	「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	必須
日本語・日本文化専攻 スポーツ文化専攻 リベラルアーツ専攻	外国語	「英語（リスニング含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	必須 (左記教科科目から1教科1科目を選択)